

**MAY
22nd
2024**

tip TMDU
Innovation Park



**M&Dタワー26F
ファカルティラウンジ
17:30-19:00**



**今、大学で“ホット”な研究者の
研究プロジェクトを聞きに来ませんか？
学内・企業・スタートアップ企業と
コミュニケーションが図れる交流会も！
コーヒーと軽食を準備してお待ちしています！**

参加者：TMDU/東工大研究者、大学院生・学生、企業

問い合わせ先 東京医科歯科大学 TMDU Innovation Park(TIP)事務局
開催責任者：飯田 香緒里(オープンイノベーションセンター長) 担当：川上 openinnovation.tlo@tmd.ac.jp



脳統合機能研究センター 特任准教授 町澤 まろ / 株式会社Xiberlinc CEO

「日常生活における脳生理情報を用いた 感性脳メンタルヘルスマonitoringの可能性と課題」

近年の脳工学・情報工学技術の発展により、脳情報のセンシング技術は格段に進みつつあります。多様な個性に合わせて最適化することで人の感性をリアルタイムに定量評価可能な技術を活用した近未来実社会生活での展望をご紹介します。一方で、実社会応用においては多様な科学的課題や懸念が残っており、脳科学技術の可能性と課題を踏まえつつ社会実装現場でも高精度かつ簡便に活用しうる脳科学技術と応用可能性についてご紹介します。

難治疾患研究所 先端ナノ医工学分野 教授 内田 智士

「COVID-19ワクチンを超えた 次世代メッセンジャーRNAワクチン・医薬品の創生」

mRNAを生体内に安全かつ効率的に送達するための技術の開発から、mRNAを用いた感染症予防ワクチン、がんワクチン/免疫治療、ゲノム編集、タンパク質補充治療などの応用まで幅広く取り組んでいます。また、高純度なmRNA製造技術を基盤としたmRNA創薬にも取り組んでいます。mRNA創薬を検討している企業の方や、疾患治療に対するシーズをお持ちの学内パートナーを探しております



運動器機能形態学講座 ジョイントリサーチ講座助教 井原 拓哉

「スマートフォンで撮影した歩行動画からの関節負荷推定」

変形性関節症をはじめとする運動器疾患では、身体に加わる力学的負荷が、病態の進行に関与することが知られている。しかしながら、現場で簡便に力学的負荷を可視化する手法は存在しない。本研究では、エビデンスに基づいた力学的負荷の指標を、スマートフォンで撮影できる動画のみを用いて推定できるシステムの構築に取り組んでおり、その概要について発表する。

ヘルスサイエンスR&Dセンター(HeRD) 副センター長/准教授 石黒 めぐみ

「ヘルスサイエンスR&Dセンター(HeRD)の紹介」

HeRD(旧・医療イノベーション推進センター)では、ヒトを対象とした臨床試験、治験を実施するにあたっての様々なサポートを行っています。未承認・適応外の医薬品・医療機器等を評価する<特定臨床研究>、承認申請を目的とした<治験>では、特有の手続きや各種の契約なども必要になってきます。専門のスタッフがこれらをトータルにお手伝いすることで、スピード・質の向上、先生方の負担軽減につながります。ヒト試験をお考えの際には、ぜひお気軽にHeRDにお声がけください。東京医科歯科大学で臨床研究を行いたい企業様からのご相談もお待ちしております。



生体材料工学研究所 無機生体材料学分野 准教授 横井 太史

「新しい機能を付与した医療用セラミックス開発」

私たちの体の大部分は有機成分で構成されていますが、歯や骨は無機成分を多く含んでいます。損傷したこれらの硬組織の修復には人工合成された無機材料(セラミックス)が用いられています。本発表では、現在、研究・開発を進めているこれまでに無い機能を付与した酸化ジルコニウムやリン酸カルシウムを用いた医療用セラミックスをご紹介します。

お申込みはこちら

※学内の方は飛び込み参加もOK
企業・学外の方は事前登録をお願いします

